

新開発ラチェット式絶縁体剥離工具

ムキソケD 高圧 NEW

CV線 6600V用
皮剥きソケット

手回し専用

本製品は6600Vの高圧ケーブルを建屋内に引き込む工事を行う、主に第一種電気工事が使用するケーブル端の絶縁体剥き器です。



詳しい使い方は
コチラでチェック
動画
配信中



絶縁体

半導電層

遮蔽銅テープ

シース

高圧幹線の絶縁体を すばやく安全に剥ける!

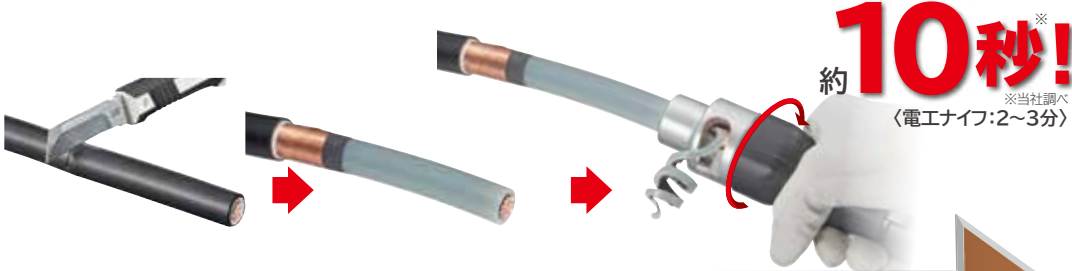
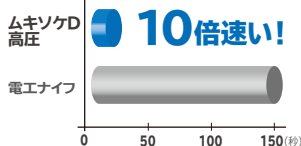
高圧(6K)ケーブルの絶縁体は硬く厚く、剥き作業は手間と時間に加えケガの危険もある作業でした。ムキソケD 高圧はこれまでの10倍以上のスピードで絶縁体を手回しで素早く安全に剥けます。絶縁体剥き幅も端末処理材に合わせて40mm~90mmに自由に設定できます。主要な6サイズをラインナップ。高圧幹線の引き込み工事時間を大幅に短縮します。

手回しですばやく簡単、 硬い絶縁体が剥ける

(特許出願中)

絶縁体を露出させたケーブルにムキソケDを挿入しグリップを握って回転させます。グリップはラチェット機構ですので握ったまま持ち替えずに剥く事が出来ます。手回しのため剥離時の感触がわかりやすく、銅線を傷つけないように作業できます。また、従来の電工ナイフでの作業と比較し剥離作業の安全性も高い構造です。

38sqケーブルを40mm
剥くのに要する平均的な時間



1 予めシース、遮蔽銅テープ、半導電層の被覆を剥いておく

2 ムキソケを差し込み回転させる

完成

約 **10秒!**
※当社調べ
(電工ナイフ:2~3分)

絶縁体剥き幅は
40mm~90mmに
自由に設定

後部の調整軸の数値を見てロック解除ボタンを押しながら剥き幅を設定、指定の皮剥き幅に達すると本体は空転します。

※ムキソケD 高圧は絶縁体剥き専用です。シース、遮蔽銅テープ、半導電層の被覆剥離は別作業で行ってください。
※ペンシリングは出来ません。